

DF 技術部会

◆4分科会

- ①経済・産業懇話会
- ②リスクセンス研究会
- ③教育部会理科実験グループ
- ④医療懇話会

DF技術部会 (医療懇話会)

- ☆名称 医療懇話会
- ☆目的 部会メンバーに役立つ医学講座
- ☆世話人 佐藤 和恵先生
- ☆事務局 赤堀 智行
- ☆創設 2016年7月

実施内容

- ◆開催 • 年間3回（4月、6月、12月）
- ◆会場 • 技術部会定例会 会議室
 12月は昭和大学病院 会議室
- ◆テーマ
 <技術部会会員に役立つ医療及び健康問題を中心に>
- ◆講師 専門的な立場にある医師（大学及び基幹病院）
- ◆謝礼 20,000円程度
- ◆参加費 1,000円
- ◆対象 DF技術部会メンバー

医療懇話会実施内容

☆2015年以降の開催

開催月	テーマ	講師
2015.12	加齢と眼科疾患	昭和大学 岩渕成祐
2016.12	救急医療の現状 脳血管障害	昭和大学 土肥教授
2017.04	高齢者の健康・経済問題	昭和大学 佐藤和恵
2017.06	高齢者の整形外科疾患	昭和大学 矢倉一道
2017.12	内視鏡と消化器疾患 大腸がん	昭和大学 山村冬彦

2018年度開催

開催月	テーマ	講師	場所
2018.4.11	老化とは？	昭和大学客員教授 佐藤 和恵	昭和大学病院
2018.6.29	高齢化社会における歯科医療 の現状と役割について	昭和大学歯科病院 七田 俊晴講師	昭和大学病院
2018.12.21	①最新のがん治療の現状について ②これからの地域包括ケア	昭和大学 臨床免疫腫瘍講座 吉村 教授 大田区地域包括支援センター 統括 渕上 虎平氏	昭和大学病院

2019年度開催予定

開催月	テーマ	講師	場所
2019.4	これからの地域包括ケア [認知症・ひきこもり・介護]	大田区地域包括支援 センター 統括 渕上 虎平氏	ウィメンズ プラザ
2019.6	学童の健康問題の実情		ウィメンズ プラザ
2019.12	救急医療体制の現状 外科治療の将来 これからのがん治療	昭和大学 土肥教授 昭和大学 吉村教授	昭和大学病院

高齢化社会と歯科医療

1. 歯科診療所にも超高齢化の波
 - ・多疾患・多障害の時代、有病高齢者は、訪問診療だけでなく外来にも
 - ・チーム医療の推進と在宅歯科医療の推進
2. がん治療における口腔管理
 - ・手術を受ける人、化学療法中の人、緩和ケアを受けている人への対応
3. 口腔と密接な関係を持つ心疾患への対応
 - ・狭心症を有する人、心筋梗塞後の人への歯科治療
4. 医療の中で歯科が担う、肺炎予防のための口腔管理
 - ・誤嚥性肺炎の予防には、口腔ケアと摂食嚥下リハビリテーション
5. 要介護の原因第1位、脳卒中後の口腔管理
 - ・嚥下障害者の歯科治療、歯科が行う摂食嚥下リハビリテーション
6. オーラルフレイル、フレイル、サルコペニア